

平成20年第4回定例県議会提出予定議案の概要（予算関係）

1 平成20年度一般会計予算の補正

補正予算の規模

補正額	9,329,447	千円
既定額	762,610,000	千円
累計	771,939,447	千円

[参考]

前年度同期予算額	774,434,143	千円
対比	△ 2,494,696	千円
伸率	△ 0.3	%

(1) 歳 入

(単位 千円 △印は減を示す)

区 分	補 正 額	備 考
県 税	△ 5,000,000	○ 県 民 税 △ 2,100,000 ○ 事 業 税 △ 2,900,000
地 方 交 付 税	△ 871,225	
国 庫 支 出 金	3,716,487	○ 国 庫 負 担 金 2,406,222 ○ 国 庫 補 助 金 1,308,675 ○ 委 託 金 1,590
繰 入 金	111,882	○ 基 金 繰 入 金 111,882
繰 越 金	2,550,753	

区 分	補 正 額	備 考
諸 収 入	250,549	○ 受 託 事 業 収 入 19,155 ○ 雑 入 231,394
県 債	8,372,600	
そ の 他	198,401	○ 地 方 特 例 交 付 金 83,707 ○ 分 担 金 及 び 負 担 金 86,487 ○ 使 用 料 及 び 手 数 料 11,454 ○ 財 産 収 入 16,684 ○ 寄 附 金 69
補 正 額 合 計	9,329,447	

(2) 歳 出 (主なもの)

◎印は補正新規事業を表す

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要						
<p style="text-align: center;">―― 9月補正予算の内訳 ――</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">① 資源価格高騰などによる厳しい経済情勢の中で、県民の生活と産業を守るための緊急対策として実施するもの</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">7,789,127</td> </tr> <tr> <td>② その他事業費確定、国庫補助事業の内示等に伴うもの</td> <td style="text-align: right;">1,540,320</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">9,329,447</td> </tr> </table>			① 資源価格高騰などによる厳しい経済情勢の中で、県民の生活と産業を守るための緊急対策として実施するもの	7,789,127	② その他事業費確定、国庫補助事業の内示等に伴うもの	1,540,320	合 計	9,329,447
① 資源価格高騰などによる厳しい経済情勢の中で、県民の生活と産業を守るための緊急対策として実施するもの	7,789,127							
② その他事業費確定、国庫補助事業の内示等に伴うもの	1,540,320							
合 計	9,329,447							
(総務委員会関係)	935,546							
総 務 部	858,104	<p>○県有施設アスベスト対策工事費 9,800</p> <p style="padding-left: 40px;">36,000 → 45,800</p> <p style="padding-left: 40px;">国において新たに調査対象とされた未調査アスベスト3種類について含有調査を実施</p> <p>◎文書管理システム移行費 61,000</p> <p style="padding-left: 40px;">「文書管理システム」の現契約期間が平成20年度末をもって満了することに伴う次期契約への移行</p>						
出 納 事 務 局	72,039	<p>◎電子調達システム移行費 76,000</p> <p style="padding-left: 40px;">「電子調達システム」の現契約期間が平成20年度末をもって満了することに伴う次期契約への移行</p>						

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要
(企画経済委員会関係)	△ 5,110	
総合企画部	△ 19,741	○岐阜県子育て家庭応援キャンペーン事業費 2,900 → 4,700 県内の企業の協力を得て子育て家庭に対する経済的支援の取組を推進 平成21年度以降も3年間延長して事業継続することとし、その準備を実施 1,800
		◎マイクロ波焼成炉普及調査事業費 陶磁器製造業のコスト削減等のための、マイクロ波焼成炉の実用化、普及に向けた取組（実証実験のための仕様・機能の検討） 1,000
		◎中小企業向け作業環境対策調査事業費 中小企業向けVOC（揮発性有機化合物）分解処理装置の小型化、実用化に向けた取組（実証実験のための仕様・機能の検討） 1,000
産業労働観光部	14,631	○中小企業制度融資貸付金＜制度拡充＞ 原油等資源価格高騰の影響を受けている中小企業の資金需要に対応するため、経済変動対策資金における融資限度額を引き上げ 運転資金（現行）4,000万円 →（改定後）8,000万円 —
(厚生環境委員会関係)	129,445	
健康福祉部	176,347	○岐阜県医学生修学資金貸付金 62,178 → 76,578 岐阜大学の医学部生や他大学の県内出身の医学部生を対象とし、大学卒業後の一定期間を県内の医療機関に勤務することを条件とした修学資金の貸付 修学資金貸付枠の拡大 14,400

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要
(農 林 委 員 会 関 係) 農 政 部	695,038	○障害者自立支援対策臨時特例交付金事業 92,548 1,023,949 → 1,116,497 国からの臨時特例交付金を原資として造成した基金を活用し、特別対策事業を実施 職員を加配し、児童の個別指導に取り組む児童デイサービス事業所への新たな助成等による増
	80,388	◎原油代替エネルギー技術対策事業費 4,000 ビニールハウスへの低コストな暖房エネルギー技術の普及促進のため、木質ペレット暖房技術のモデル導入等を実施
		◎飼料米利活用促進事業費 1,000 飼料価格の低減、飼料自給率の向上のため、養豚飼料としての飼料米の利用拡大、作付け拡大について調査研究を実施
		◎飛騨牛信頼性確保対策事業費補助金 2,900 飛騨牛に対する消費者の信頼確保等のため、飛騨牛格付情報を提供するシステム構築及びDNA鑑定検査の実施に対する助成
		◎団体営農地災害復旧費（現年災） 100,000 「平成20年8月末豪雨」及び9月2～3日の豪雨等による農地及び農業用施設等災害への緊急対応
		○飛騨・美濃じまん農産物育成支援事業費補助金＜制度拡充＞ — 原油・原材料価格高騰を考慮した省資源対応型農業機械等の導入を支援するため、「原油等資材高騰緊急対策優先枠」（1,000万円）を設定

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要
林 政 部	614,650	<p>◎木質バイオマス燃料活用対策事業費 1,500 木質系燃料の供給拡大施策を推進するため、実証調査等を踏 まえた林地残材の有効活用に係るモデルの提案を実施</p> <p>○森林整備地域活動支援交付金 22,878 330,000 → 352,878 間伐等の森林施業に必要な現況調査、歩道整備等を行う森林 所有者等に対する交付金 活動実施見込の増</p> <p>○林道災害復旧費（現年災） 500,000 25,000 → 525,000 「平成20年8月末豪雨」及び9月2～3日の豪雨等による増</p> <p>○災害関連緊急治山等事業費 110,000 107,000 → 217,000 9月2～3日の豪雨による荒廃山地等の復旧整備に伴う増</p>
(土木委員会関係)	7,398,588	
県土整備部	7,067,662	<p>◎自然災害に備える「安全・安心」緊急対策事業費 3,008,000</p> <p>(緊急落石危険箇所対策費) 1,006,000 地震や局地集中豪雨等によって起こる落石による道路交通遮 断を防ぐため、浮き石除去等の対策工事を緊急に実施</p> <p>(緊急輸送路等通行確保対策費) 1,003,000 豪雨時に緊急車両等の安全な通行を確保するため、穴ぼこや わだちに対して、緊急舗装を実施</p>

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要
		<p>(緊急時道路通行確保・孤立防止対策費) 500,000 緊急輸送路や迂回路のない生活保障型道路等について、安全の確保や孤立化を解消するため、法面工事や幅員狭小解消工事等を緊急に実施</p>
		<p>(緊急避難路等安全確保対策費) 499,000 緊急避難時等の歩行者や自転車の通行安全度をより高めるため、歩道内の段差解消、側溝蓋の修理、転落防止柵の設置等を緊急に実施</p>
		<p>◎災害関連緊急砂防事業費 1,410,000 9月2～3日の豪雨による土石流への緊急対応（えん堤工等）</p>
		<p>◎災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業費 140,000 「平成20年8月末豪雨」によるがけ崩れへの緊急対応（擁壁工等）</p>
		<p>◎直轄砂防事業負担金（災害関連分） 117,333 9月2～3日の豪雨による土石流への緊急対応（えん堤工等）</p>
		<p>○道路橋りょう災害復旧費 620,623 255,777 → 876,400</p>
		<p>○河川災害復旧費 520,654 350,579 → 871,233</p>
		<p>○砂防災害復旧費 891,955 34,541 → 926,496 「平成20年8月末豪雨」及び9月2～3日の豪雨等による現年災の増等</p>

事 項	補 正 額	事 業 の 概 要	
都市建築部	330,926	○鉄道駅バリアフリー化施設改善事業費補助金 79,333 → 82,527 高齢者、障がい者等が公共交通機関の利用を円滑にできるよう、駅のバリアフリー化に対し助成整備箇所の増	3,194
(教育警察委員会関係)	175,940		
教育委員会	131,478	○建築物耐震改修等事業費 21,097 → 57,097 耐震性の低い県立学校の耐震補強工事を平成22年度までに完了させるため、補強計画を策定	36,000
		◎飛騨特別支援学校下呂分校施設整備事業費 飛騨南部地域の特別支援学校について、益田清風高校旧下呂校舎を活用し、飛騨特別支援学校の分校として暫定的に整備	8,700
		◎郡上特別支援学校高等部施設整備事業費 郡上特別支援学校の深刻な教室不足に対応するため、旧郡上市立相生第二小学校を活用し、高等部を移転整備	27,000
		○新設特別支援学校教室等備品整備費 うち、海津特別支援学校及び揖斐特別支援学校に係る給食備品等の整備	3,000
		うち、飛騨特別支援学校下呂分校及び郡上特別支援学校高等部設置に伴う備品等の整備	9,100
		◎グリーンスタジアム施設整備費 「ぎふ清流国体」のホッケー会場となるグリーンスタジアムの人工芝張り替え等に係る実施設計の実施	2,400

(3) 債務負担行為

(追加分)	6 件
○ 総務委員会関係	2 件
文書管理システム整備及び保守管理委託 ほか	
○ 土木委員会関係	4 件
県営北方住宅北ブロック A 棟 (2 期) 建設工事 ほか	
(変更分)	1 件
○ 土木委員会関係	1 件
鳥羽川新川橋改築工事	

2 平成 20 年度特別会計予算の補正

(単位 千円)

(1) 県営住宅特別会計	81,765
平成19年度決算見込に伴う基金への積立等	
(2) 流域下水道特別会計	471,309
平成19年度決算見込に伴う維持管理負担金の還付等	